

感染対策強化期間終了後の感染症対策の継続

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「まん延防止等重点措置」が適用されましたが、第三中学校では様々な取り組みを重ねてきました。令和4年度も感染防止対策を徹底すると共に、日々変化する状況を注視しつつ、今後も長野県や上田市教育委員会の指示を受けながら臨機応変に対応していきます。

さて、感染対策強化期間が4/10に終了しましたが、県および上田市の方針を踏まえ、本校においてもこれまで同様の「予防的対策の徹底」と「陽性者発生時の対応」を継続していきます。また、学習内容や活動内容を工夫しながら教育活動を継続し、子どもたちの学びを保障していきます。これまで校内で実践した経験をいかし、コロナ感染症対策との共存に取り組んでいきます。以下についてご確認ください。ご理解ご協力をお願いいたします。今後の状況により、変更および改訂していくことがあります。

1 活動（継続）していくこと

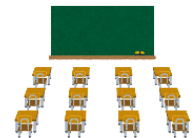
- (1) 玄関開錠 8:00 入校退校時の手指消毒
- (2) 登校前の健康観察および検温（記録、カード提出）の徹底
- (3) マスク着用（通学時も含め、原則着用）
- (4) 室内換気の徹底、教室の常時窓開放
- (5) 学習形態 座席の間隔を広げた前向き座席を主とする。
- (6) 給食活動時の対応
「手洗い・手指消毒の徹底」「配膳台の消毒」「座席の前向き・黙食」「残食廃棄の点検」
- (7) 下校時の密集を避けるため、分散して移動する。
- (8) 清掃時における教室使用の消毒
- (9) 学年会や教務会、職員会の定期的および緊急時の設営による状況確認および改善を図る。
- (10) 体調不良（本人および家族一人でも）の際は、登校を控えることを徹底。出席停止扱いとなり、欠席にはなりません。
- (11) 生徒および家族が感染症等に伴う事案が生じた際は、保護者が担任（学校）に連絡をする。



換気

2 感染予防に取り組んでいくこと

- (1) 人的集団規模 学級集団または学年規模を中心とする。
- (2) 学習形態について 前向き活動を中心とし、近距離での活動や一斉に大きな声を出す活動、密集・接触する運動などは行わない。
- (3) 休み時間 生徒同士の接触や3密を防止する呼びかけ等、ゼロ密をめざした取り組み
- (4) 給食活動、食事前の手洗いを確実に行う。食事中は前向きで会話を控えること（黙食）
- (5) 部活動の再開 1日の活動は2時間程度とする。感染状況に応じ、当面は平日1時間程度、休日は2時間程度の活動とする。段階的に運動量や活動内容を増やしていくようにする。保護者の参観は自粛していただく。
- (6) 職員の取り組み



- ① 生徒の健康観察（朝の学活時）および出欠状況確認
- ② 異変や違和感を察知 → その場で対応や指導
- ③ 教室および授業の座席表および活動活動内容の管理や記録
- ④ 学級当番や日直生徒の確認
- ⑤ 学級日誌や授業記録カードの記入と保管
- ⑥ 欠席者への家庭連絡や家庭訪問
- ⑦ Chromebook 持ち帰り（自宅オンライン学習等）の準備
- ⑧ 職員間の連携（報告・連絡・相談を迅速にすること）強化
- ⑨ 生徒同様に感染防止対策を徹底する。

新型コロナウイルス感染にかかわる、うわさ・詮索・誹謗中傷等、風評被害が生じないように、人権に対するご配慮をお願いします。

第三中学校
教頭 小池心吾
養護教諭 古村洋子
電話 22-1622